学校と地域パートナーシップ事業

寄居中コージネータ通信

令和7年2月 第3号

寄居中学校保護者の皆さん、地域の皆さん、いつも当校の教育活動にご理解いただきありがとうございます。 お陰様で今年度も計画していた事業を全て終了することができました。

ところで、「地域と学校パートナーシップ事業」と言われても、具体的にはなかなかイメージできないのではないでしょうか。事業には大きく4つの柱があります。以下に表にまとめてみました。

	「地域と学校パートナーシップ事業」	実践例	寄居中学校で行っている
	(地域教育コーディネーターの役割)		28
1	学校や地域団体、社会教育施	・学校における「地域の茶	・防災カアップ講座
	設との連絡・調整に関すること	の間」づくり ・「地域と学校パートナー	(ⅠⅠ月にⅠ学年生徒
		シップ事業推進会議」開	と地域のコミュニティ
	地域の宝である子どもをどのように育てて	催	協議会と共同で実施し
	いくか、学校と地域が意見を出し合い、協力	・「地域防災」の取組み	ました)
	していくために地域教育コーディネーターが	など	
	窓口になって連絡・調整を図ります。	「ナナの間を与りだっ、	
2	学校支援ボランティアの組織、	・「九九の聞き取りボラン	・テスト問題読み上げ
	整備に関すること	ティア」 ・「昔遊びボランティア」	ボランティア (今年度
		・「職業講話」	実施なし)
	学校の教育活動に必要な学校支援ボラン	など	・職場体験・面接指導
	ティアを募り、連絡・調整を図ります。		・筆文字指導
			・草取りボランティア
			など
3	学校における地域の学びの拠	・「大人の筆ペン講座」	「美文字クラブ」
	点づくり	・「漢字検定に挑戦!」 など	(月一回 PTA 室で実
	学校の施設を活用して、地域住民の学びを	46	施しています)
	支援します。		
4	学校の教育活動の様子を地域	・掲示板の設置	「コーディネーター通
	へ発信	・コミ協と連携して広報活	信」の発行
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	動	(このお便りです。)
	ページなどを通して広報します。	など	HP への情報掲載



防災カアップ講座のようす

より詳細な内容は、新潟市ホームページの地域と学校パートナーシップ事業で検索するとご覧いただけます。文章にするとやや堅苦しい印象ですが、「学校と地域とのよりよい関係づくり」が私たち地域教育コーディネーターの主な役割だと思っています

『地域と学校パートナーシップ事業』とは

新潟市が小学校・中学校・中等教育学校及び特別支援学校のさらなる学校教育活動の充実を計るとともに豊かなコミュニティづくりのため、地域に開かれ、地域と共に歩むことができるように、学校と社会教育施設・地域との様々な活動を結ぶネットワークづくりや協働事業を推進し、学・社・民の融合による教育を進めることを目的とした事業です。

『地域教育コーディネーター』とは

学校と地域活動や社会教育施設の間の調整役となり、地域の人材を発掘し、学校を核とした地域ぐるみの教育活動を企画・運営するなどの役割を担っています。

新潟市では小学校・中学校・中等教育学校及び特別支援学校のすべてに配置されています。





2026 年は新潟まつり(湊祭・住 吉祭)が300年の節目の年になります。

様々な点で寄居中学校の地域の 皆さまのお力添えをお願いするこ とになると思います。ご協力をお願 いいたします!







今年も一年間あいがとうございました!(高橋・田村)

新潟市立寄居中学校 〒951-8114 新潟市中央区営所通 2-592-12





025-228-0194



j304yorii@city-niigata.ed.jp